

令和3年度 南中山小学校スクールプラン

研究主題
「主体的に学び合い、
伝え合う児童の育成」
～効果的にICTを活用する授業づくりを通して～

教育目標
知・徳・体の調和のとれた
心身ともに健康で人間性豊かな子どもを育てる
～誠実・健康・勤労の校訓に基づき～

○保護者・地域の願い
・ふるさとを愛する子ども
○児童の実態
・明るく素直で真面目

児童像
○明るく思いやりのある子
○健康でたくましい子
○よく考え工夫する子

重点目標	確かな学力	安心安全な学校	人間性豊かな集団づくり	信頼される学校
① 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図るため、分かりやすく深まる授業を展開する。 ② ICTを効果的に活用し、学習への主体性と協同性を高める。 ③ 読書活動の充実を図る。	① 命を大切に教育を行い、児童の安心・安全を確保する。 ② 保健指導・体育指導を充実させ、健康と運動についての生活習慣を定着させ、感染症の予防を図る。	① 互いに認め合い、思いやりと感謝の心を育む。 ② コミュニケーション能力を鍛え、生きる力を育てる。	① 学校の教育活動情報を積極的に発信し、家庭・地域の理解を得る。 ② 家庭や地域と連携した体験活動の充実を図り、ふるさとを愛する心を育てる。	
具体的な取組 <ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育の視点で、授業のユニバーサルデザイン化を推進し、個に応じた指導を充実させる。 ICTを効果的・積極的に活用し、学習への主体性を高め、考えの交流を促す。 読書活動やNIEを推進し、児童の情報活用能力や表現力の向上を図る。 朝読書や親子読書、図書ボランティアの活用を通じ、読書習慣の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 南中山スマイル宣言を活用した人権教育を行い、多様性を認め合えることができる子を育てる。 自分の命は自分で守るという視点から、保健指導、体育指導、安全指導、食育指導を充実させ、感染症の予防を図る。 業前活動等の体育活動を充実し、運動に親しみ、体力の向上を図る。 早寝早起き朝ご飯を奨励し、ノーメディア週間を定期的実施し、健康的な生活習慣の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの可能性を引き出し、認め合い高め合える学級づくりを進める。 異学年交流・縦割り班活動等を通して、思いやりと感謝の心を育み、自己有用感を高める。 心の居場所づくりを推進し、自己存在感を高め、いじめや不登校の未然防止に努める。 あいさつ指導を推進し、エンカウンターやソーシャルスキルトレーニングに取組み、コミュニケーション能力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページや各種おたよりの内容を充実し、学校の教育活動の情報発信を積極的に行い、保護者や地域の理解を得る。 赤米学習等ふるさとの自然、人、文化と触れ合う体験活動を充実させる。 「わが家のインターネット10か条」等の取組を通して、家庭と連携して情報モラル教育を推進する。 P T A や見守り活動に携わる方々と連携し、登校指導を行う。 	

数値目標	<ul style="list-style-type: none"> 授業が分かると答える児童90% 授業が楽しいと答える児童90% 本を読むことが楽しいと答える児童90% ICTや新聞を使った学習が楽しいと答える児童90% 	<ul style="list-style-type: none"> 体を動かすことが好きな児童90% 規則正しい生活ができる児童85% 安全に気をつけて行動している児童90% 食事の大切さを意識しながら食事ができ、好き嫌いをしない児童90% 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちの良さを見つけられる児童90% 自分の思いを伝えることのできる児童90% 学校が楽しいと感じる児童90% 元気な挨拶ができる児童90% 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと南中山地区が好きと答える児童90% 学校の様子がよくわかったと答える保護者90%
------	--	---	---	---

【業務改善のための取り組み】

- 日課表を見直し、勤務時間内での業務時間を確保しつつ、業務内容を精選する。
- 校務支援システムの活用や会議の効率化を推進し、時間改善を図る。
- 職員室の機能的なレイアウトにより環境改善を図る。
- 毎週水曜日をノー残業デーに設定。自分の働き方を意識し、時間外勤務を減らす。